

## みずしるべ

新丸山ダムキャラクター  
しんまるくんしんまる  
情報

発行

建設省中部地方建設局  
新丸山ダム工事事務所

17

## INFORMATION

建設省新丸山ダム工事事務所は地域の皆様や  
関連する方々との情報ネットワークとして、  
情報誌「みずしるべ」を発行しております。  
今号は、「平成8年度事業のあらまし」をテ  
ーマにしました。  
今後とも内容をますます充実させていきたいと  
思っております。ご意見・ご感想がございま  
したら、ぜひお寄せください。



## アジサイ

ガクアジサイから改良され、日本で  
生まれた園芸種。(漢名：紫陽花) 6～  
7月に白色から淡い青紫色の花をつけ  
ます。観賞用として広く親しまれ、切  
り花や鉢植えで、雨に濡れたアジサイ  
も風情があって楽しめます。

## 新丸山ダム概要

新丸山ダム建設事業は、木曾  
川本川が濃尾平野に流れ出る手  
前の峡谷に設置されている丸山  
ダムを大規模に嵩上げして、洪  
水調節能力を大きく向上させよ  
うというものです。

我が国あるいは世界で大きな  
役割をになっている中部圏を支  
え、更に発展させてゆくための  
基盤施設として、木曾川の新た  
なカナメとして生まれかわる新  
丸山ダムは、極めて大きな役割  
を果たすこととなります。

## 2.用地について

地域の方々のご協力を得て用地の確保を行います。

湛水用地や付替道路用地を取得するため、関係の土地や建物の所有者の方一人一人に補償内容を説明し、ご理解を得て契約を取り交わしていきます。

また、工事用迂回路、工事用道路(資材運搬線・原石山線)や土捨場については、町のご協力を得て順次用地確保に努めていきます。

**小峯代替地は  
建設ラッシュです**

小峯代替地へ移転する方の集団調印を昨年5月23日、八百津町口杣沢公民館において行いました。現在、小峯代替地へ移転する方々の建物の建築工事が最盛期を迎えており、早い人では、7月にも入居されるということです。



## 3.調査設計について

工事にとりかかる前には、より綿密に、そして慎重に調査設計を行います。

ダム本体の施工計画等の設計検討を実施するとともに、環境調査を継続して行います。また、付替道路・工事用道路などの測量・設計等を実施します。



### トピックス

自然との共生を目指して

#### 樹木の耐水試験を実施

新丸山ダムでは、ダム完成時に、貯水池の水位を計画水位まで上げます。この時、湖岸に残った樹木が長期間水没してしまい、貯水池(丸山蘇水湖)の、のり面の樹木が枯れる恐れがあります。自然と共生できる方策をさぐる為、試験池(新丸山ダム建設予定地から約3km上流の貯水池沿い)を設け、「樹木耐水試験」を行いました。試験では、湖岸に生育している代表的樹木コナラ、アラカシ、ヤブツバキなどを試験池で水没させます。そして樹木を20日間隔で取り出し、水没の深さによる影響や枯れ具合等を調べます。試験によって水没に強い樹木をさがし、その調査結果をもとに、さらに自然との共生を目指した湖岸管理の方法を、全国に先駆けて検討していく予定です。



### トピックス

ダム周辺の文化施設を結ぶ

#### ダムの歴史散歩道の計画づくり

丸山ダムは、大型機械を導入するなどして建設された日本初のダム。現在も、ダム建設当時の名残を今に伝える骨材プラントや、ケーブルクレーン跡地(現在の展望台)、石碑等が残されています。また、周辺は人道の丘公園や八百津町郷土館等の文化施設もあり、ダム建設、地域文化・歴史を知るうえで貴重な場所です。そこで、ダムの施工技術、地域の歴史・文化施設を結びつけ、現ダムから新ダムにどのようにつなげていくか検討するため、平成8年2月21日に「ダムの歴史散歩道検討委員会」(委員長・鈴木徳行 名城大学教授)が発足しました。この散歩道の計画は今年の秋頃に委員会から提言がなされる予定です。



### トピックス

作家・三宅雅子さんを講演者に迎えて

#### 「水と緑の講演会」行われる

去る4月10日八百津ファミリーセンターを会場に、「工事に挑んだ人々」と題して、「水と緑の講演会」が行われました。講演者はテレビで全国放映された小説「乱流」の作者として知られる作家・三宅雅子さん。明治時代、度重なる洪水にみまわれながらも木曾三川治水にたずさわったオランダ人「ヨハネス・デ・レーケ」、マラリアと黄土病、自然の猛威等の幾多の困難にも挫けることなくパナマ運河完成に貢献した「青土山」などの話題を通して、治水事業の重要性、土木技術者としての責任感・強い精神力、流域に応じた工事等について語っていただきました。会場は多くの聴衆の方々で熱気に包まれ、三宅さんの話に聞き入っていました。

講演者・三宅雅子さん  
会場は約400名の聴衆の方々で一杯でした。



ペルー Peru

南アメリカ北西部、太平洋岸の共和国。もとインカ帝国の地。全土が高原地帯で面積129万平方km。言語はスペイン語。人口約2000万人。首都はリマ。



●今回お話しをお伺いした下川さんご家族。左からベドロさん、マリアさん、アルフエンティナさん、シゲミちゃん、セリアさん、マルセリノさん。

#### ■雨が深いペルー



「大きいですね〜」とダムを見上げるのは、ペルーから日本へ来られて、恵那市で暮らしている下川ファミリー。下川さんの話ではペルーのダムは、発電に使われることが多いそうです。ほかには、田畑への農業用水として利用することもあるとか。「たくさんダムができて、もっともっと電気が通って便利になってほしい」とベドロさん。

また、ペルーは雨が深いうえに、水害にみまわれたこともあるそうです。とくに、3〜5月に雨が降るとか。約10年前、アンデス山脈(南アメリカの西岸・北岸沿いに連なる大山脈)で降ったたくさんの雨が街へ流れ込み、水びたしになったことがあるそうです。

#### ■世界一の川を相手に!

日本では休日に河原でキャンプを楽しむことなどがありますが、下川さんと川とのつきあいは、流れの速い川で急流下りをして、アマゾン川(アマゾン川:南アメリカの大河。アンデス山脈に発源。水量・流域面積とも世界第一)で釣りをすることだそうです。でも釣りの目的は、あくまで「食べるため」。趣味としての釣りは、海で行うそうです。



●ダム湖を見下ろす

#### ■日本の文化との意外なつながり

ペルーでは、コーヒー、トウモロコシ、ジャガイモ、そして、なんとお米も栽培しているとか。「お米は、毎日、食べます。自分たちで作って」と、セリアさん。日本と同じように、ワラを利用して、生活に役立つものを作ることもあるそうです。でも、日本へ来られてちょっととまどったことは、「日本は、夏は暑くて冬は寒い。ペルーにも四季はありますが、ペルーの冬は寒い寒いといっても最低14℃くらい。ところが日本へ来たならマイナスなのでビックリ!」というみなさん。



●ダム堤体の中を見学

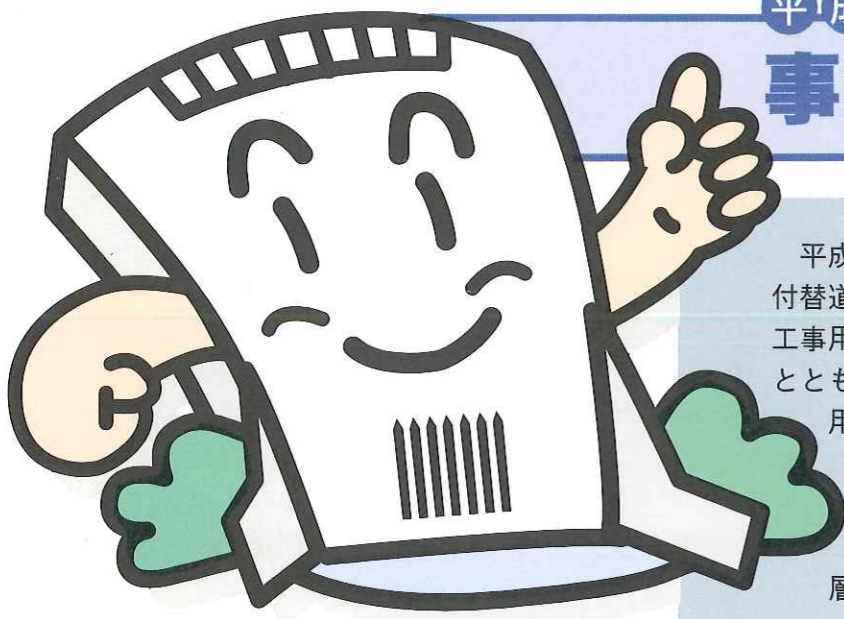
#### ■早く日本に馴染もうと、勉強中!

日本にいていばん困るのは、やはり言葉。「ひらがなとカタカナは書けますが、漢字は難しい」というセリアさん。日本へ来られてから日本語を習い始め、恵那市の文化センターで勉強をなさっているそうです。

遠い国から来られて、早く日本に馴染もうとして勉強されている下川ファミリー。「あっ、ペルーってこういうところなのか」「ペルーから来られてガンバっているんだな」など、なお一層、交流を深めていただければいいですね。

“ダム建設は、どこまですすんでいるの？”  
“これからどんな工事が必要なの？”  
新丸山ダムのいろいろな最新情報を紹介します。

## 平成8年度 事業のあらまし

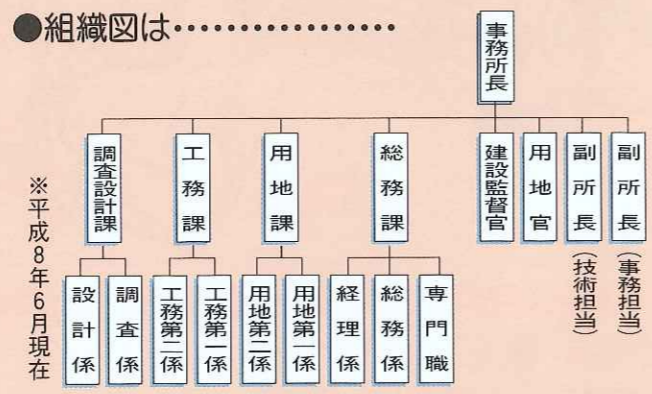


平成8年度は、昨年度に引き続き、湛水用地や付替道路等の用地取得を継続して行います。また、工事用迂回路や工事用道路の工事を引き続き行うとともに、新しく付替道路一般国道418号の工事用進入路にとりかかります。さらに、ダム本体や工事用道路などに係わる調査設計を進めていきます。一日も早い完成に向けて事業を推進いたしますので、みなさんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

## DATA 新丸山ダム最新データ

●事業費は.....  
平成8年度の事業費は  
**24** 億円です

●職員数は.....  
**34**  
現在総勢34名です



### 1. 工事について

工事用道路を進めるとともに付替道路の工事用進入路にも着手します。

前年度に引き続き、工事用迂回路の町道新大峯線、工事用道路の資材運搬線の改良工事を行うとともに、付替道路一般国道418号の工事用進入路として、町道杣沢小洞線の拡幅工事にとりかかります。



### 2. 用地について

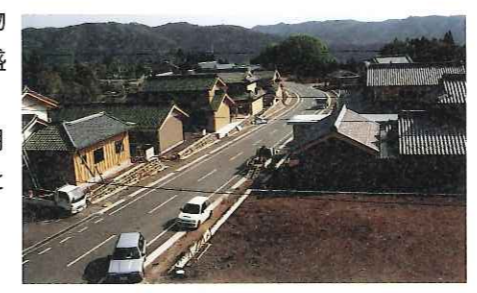
地域の方々のご協力を得て用地の確保を行います。

湛水用地や付替道路用地を取得するため、関係の土地や建物の所有者の方一人一人に補償内容を説明し、ご理解を得て契約を取り交わしていきます。

また、工事用迂回路、工事用道路(資材運搬線・原石山線)や土捨場については、町のご協力を得て順次用地確保に努めていきます。

**小峯代替地は建設ラッシュです**

小峯代替地へ移転する方の集団調印を昨年5月23日、八百津町杣沢公民館において行いました。現在、小峯代替地へ移転する方々の建物の建築工事が最盛期を迎えており、早い人では、7月にも入居されるということです。



### 3. 調査設計について

工事にとりかかる前には、より綿密に、そして慎重に調査設計を行います。

ダム本体の施工計画等の設計検討を実施するとともに、環境調査を継続して行います。また、付替道路・工事用道路などの測量・設計等を実施します。



### トピックス

#### 自然との共生を目指して 樹木の耐水試験を実施

新丸山ダムでは、ダム完成時に、貯水池の水位を計画水位まで上げます。この時、湖岸に残った樹木が長期間水没してしまい、貯水池(丸山蘇水湖)の、のり面の樹木が枯れる恐れがあります。自然と共生できる方策をさぐる為、試験池(新丸山ダム建設予定地から約3km上流の貯水池沿い)を設け、「樹木耐水試験」を行いました。試験では、湖岸に生育している代表的樹木コナラ、アラカシ、ヤブツバキなどを試験池で水没させ、樹木を20日間隔で取り出し、水没の深さによる影響や枯れ具合を調査しました。試験によって水没に強い樹木をさがし、その調査結果を元に自然との共生を目指した湖岸管理の方法を、全国に先駆けていく予定です。

### トピックス

#### ダム周辺の文化施設を結び ダムの歴史散歩道の計画づくり

丸山ダムは、大型機械を導入するなどして建設された日本初のダム。現在も、ダム建設当時の名残を今に伝える骨材プラントや、ケーブルクレーン跡地(現在の展望台)、石碑等が残されています。また、周辺は人道の丘公園や八百津町郷土館等の文化施設もあり、ダム建設、地域文化・歴史を知るうえで貴重な場所です。そこで、ダムの施工技術、地域の歴史・文化施設を結びつけ、現ダムからため、平成8年2月21日に「ダムの歴史散歩道検討委員会」(委員会)を設置しました。この散歩道の計画は今年の秋頃に委員会から提言がなされる予定です。

### トピックス

#### 作家・三宅雅子さんを講演者に迎えて 「水と緑の講演会」行われる

去る4月10日八百津ファミリーセンターを会場に、「工事に挑んだ人々」と題して、「水と緑の講演会」が行われました。講演者はテレビで全国放映された小説「乱流」の作者として知られる作家・三宅雅子さん。明治時代、度重なる洪水にみまわれながらも木曾三川治水にたずさわったオランダ人「ヨハネス・デ・レーケ」、マラリアと黄土病、自然の猛威等の幾多の困難にも挫けることなくパナマ運河完成に貢献した「青山士」などの話題を通して治水事業の重要性、土木技術者としての責任感・強い精神力、流域に応じた工事等について語っていただきました。会場は多くの聴衆の方々が熱気に包まれ、三宅さんの話に聞き入っていました。



# 丸山ダムパワーアップの集い

— 丸山ダム完成40周年記念、更なる飛躍・新丸山ダムに向けて —

第一部 7/4 (木) 開場●12:00 開演時間●13:00～17:40  
会場●八百津町ファミリーセンター・大ホール

第二部 7/27 (土) 開場時間●14:30～20:30  
会場●丸山ダム周辺

丸山ダムパワーアップの集い実行委員会（実行委員長 赤塚新吾八百津町長）では、濃尾平野の治水の要として、地域の方々の豊かな暮らしを支えてきた丸山ダムの完成40周年記念と、更なる飛躍「パワーアップ」する新丸山ダムの一日も早い実現、濃尾平野だけでなく中部地方全体の治水の要となることを願って、来たる7月4日、27日に「丸山ダムパワーアップの集い」を開催します。

イベントは4日に行われる「記念講演会・パネルディスカッション」、27日に行われる「丸山ダム POWER UP ライト & サウンドフェスティバル」の2部構成。多くの方々に気楽にお越しただけできるよう、楽しい企画が盛り沢山です。ぜひご参加下さい。なお、4日は7月7日に制定される予定の「川の日」を記念しての行事、27日は「森と湖に親しむ旬間」のメイン行事として行います。

## Event Guide 案内図



## 第一部

### 記念式典・講演会・パネルディスカッション ほか

記念式典や公募した「新丸山ダムへのメッセージ」の受賞者を発表、表彰します。講演会では講演者に音楽家・森ミドリさんを迎え「水・緑・人」を演題に講演いただき、パネルディスカッションでは、「水・緑・人・夢 21世紀に向けた河川・ダムづくり」をテーマとして、多くの人々に愛される新しい河川・ダムづくりを皆さんとともに考えていきます。

講演者のプロフィール



### 森ミドリ (音楽家)

名古屋市生まれ。NHK「趣味の園芸」では、5年間にわたり、司会とテーマ曲の作・編曲を。現在は、エッセイ執筆、講演、即興演奏ピアノコンサート、インタビューなどで活躍。

## Event Guide 主な催し物

- 郷土芸能 「八百津太鼓」
- 合唱会 「やまゆり女声合唱団」
- 記念式典
- メッセージ表彰
- 記念講演会 講演者・森ミドリさん
- パネルディスカッション

## 第二部

### 丸山ダム POWER UP ライト & サウンドフェスティバル

見どころはなんといっても、このために結成された「POWER UP バンド」の生演奏と、丸山ダムを舞台にライトアップされ、レーザーを駆使して映し出された映像との競演。このダムと大自然を大舞台としたイベントは雰囲気満点です。

## Event Guide 主な催し物

- 記念植樹
- オープニングテープカット
- 美少女戦士セーラームーンショー等
- 郷土芸能 「棒の手」「八百津太鼓」
- 「CONSTRUCTION」の生演奏 (建設省中部地方建設局の有志によるバンド)
- メインイベント ダムを幻想的に映し出すライトアップや7色のレーザー光線を駆使して華やかな夜を演出します。同時に元 G-CLEF の落合徹也さんを中心にしたPOWER UPバンドが、馴染みのあるクラシックから童謡まで幅広く生演奏し、さらに真夏の夜を盛り上げます。

POWER UP バンドの中心メンバーのプロフィール

### 落合徹也 (ミュージシャン)

1968年東京都生まれ。音楽家の父親の手ほどきでバイオリンを始める。G-CLEFの活動を経て、現在、ソロ活動中。

▼ 7色のレーザー光線が華麗にダムを照らし出し夜空を演出します。



# ふれあい すぺ～す

## 海外にも行って化石を探したい

瑞浪市 明世小学校化石クラブ

瑞浪地域からは、貝類、魚類、哺乳類、植物など、千種類にもおよぶ化石が豊富に産出しています。特に有名な化石は「デスモスチルス(草食恐竜)」、「ピカリア(巻貝)」など。これらの化石は、かつて海だったころの瑞浪地域の様子を語りかけてくれます。

### ◆誇りに思います。地元の自然や歴史

瑞浪市立明世小学校では、授業の一環として活動している「化石クラブ」を通じて、学校周辺の化石や地層を調べたり、近くの化石博物館で化石の勉強や化石のレプリカ(複製品)を作るなどの活動が盛んに行われています。また、瑞浪市と同じ化石の町・山口県美祿市との化石をテーマにした交流会が開かれており、今年で三年目を迎えます。クラブの目的は、自然にふれながら化石や地層を通じて歴史を学ぶこと。また、「地球上には人間だけが住んでいない」ということを忘

時代を超えた自然とのふれあい

り立ちを探ることも勉強の一つです。

化石や地層の勉強は、主に学校の敷地をグルッと囲むように作られた「化石・地層探検コース」で行われます。子供たちは、今まで活動を続けてきて、「自分の手で化石を探せることがうれしい!」「何千万年も前のものが、今ここにあって不思議!」。学校周辺では、オウム貝などの貝類やメダセコイア(植物)、オオホジロザメの歯など千七百万年前の化石が発見されています。どんな化石を見つけたのかを尋ねたところ「誰も持っていない珍しい化石が欲しい!」と、われ先にと掘り始める子供たち。みんな、化石が出そう

なところ(堆積層)主に砂や土の粒でできた岩石が、地層の表面に出ている箇所を心得ているせいか同じ場所に殺到!自分だけの化石探しに熱中します。でも、発掘場所を荒らさないようにと気をつけている様子。ときには、近くの土岐川で活動することもあった。川での活動は、直接自然とふれあえるとても有意義な体験。「これからも、ずっと化石が探せるように、たくさん自然が残ってほしい」と、化石や地層の勉強とおし



●化石クラブのメンバー。現在8名

も考えることがあるようです。また、「せっかくの活動場所が、汚れたらガッカリ...川にゴミを捨てないで!」とは、子供たちみんなの意見。今後化石クラブを通じて、また、卒業しても化石に関わっていきたいという子供たち。「地層を見れば、どんな化石がありそうか、わかるようになります。」「瑞浪市や日本だけじゃなくて、海外にも行って化石を探したい」など夢は大きくふくらみます。

約二千万年という長い歴史に培われた自然。化石クラブの子供たちは、地元の自然や歴史に誇りを持ち、元気づけに活動を続けています。



●ハンマーを片手に、もくもくと掘る子供たち

# いべんと

## インフォメーション

### 瑞浪市

- 7月27日 細久手ちようちん祭り【日吉町細久手】
- 8月9日 美濃源氏七夕まつり【瑞浪駅前周辺】
- 8月14日 竜吟の滝まつり【釜戸町 竜吟の滝】
- 8月15日 陶町陶祖祭【陶町】
- 8月24日 相生座納涼大歌舞伎【日吉ハイランド】
- お問い合わせ 瑞浪市役所(0572・68・2111)

### 恵那市

- 6月30日 御所の前の送り神【大井町御所の前】
- 6月29日 7月14日 あじさいまつり【グリーンピア恵那】
- 7月21日 国際超古代史シンポジウム【恵那文化センター】
- 7月27日 恵那映納涼夏祭り【花火大会】
- 根の上高原カーニバル【花火大会】
- 9月28日 みのりの祭【市街地一帯】
- お問い合わせ 恵那市役所(0573・26・2111)

### 八百津町

- 7月26日 8月4日 杉原ウィーク
- 期間中 意外な救い写真展【ファミリーセンター】
- 7月31日 星空コンサート【人道の丘公園】
- 8月4日 蘇水峡川まつり【蘇水峡周辺】
- 8月3日 水谷川ふれあい町づくり大会【蘇水公園他】
- 8月24日 スポ少交流会【蘇水公園】
- 8月25日 町テニシングルス大会【蘇水公園】
- 9月8日 文化講演会【ファミリーセンター】
- 9月8日 全国少年剣道練成大会
- B & G 会長杯剣道大会
- お問い合わせ 八百津町役場(0574・43・2111)

### 御嵩町

- 6月4日 16日 中山道みたけ館陶芸初展【中山道みたけ館】
- 6月22日 7月7日 御嵩町フォトサークル写真展【中山道みたけ館】
- 6月23日 可児少年の主張大会【中公民館】
- 7月30日 8月18日 企画展(仮) 銃後の暮らし展【中山道みたけ館】
- 9月1日 御嵩町スポーツ少年団スポーツ交流大会
- お問い合わせ 御嵩町役場(0574・67・2111)

建設省中部地方建設局  
新丸山ダム工事事務所  
〒505-03  
岐阜県加茂郡八百津町八百津3351



もしもしテレフォン  
新丸山ダムについてどんな事でも  
お気軽にお問い合わせください。  
0574-43-2780 (代)